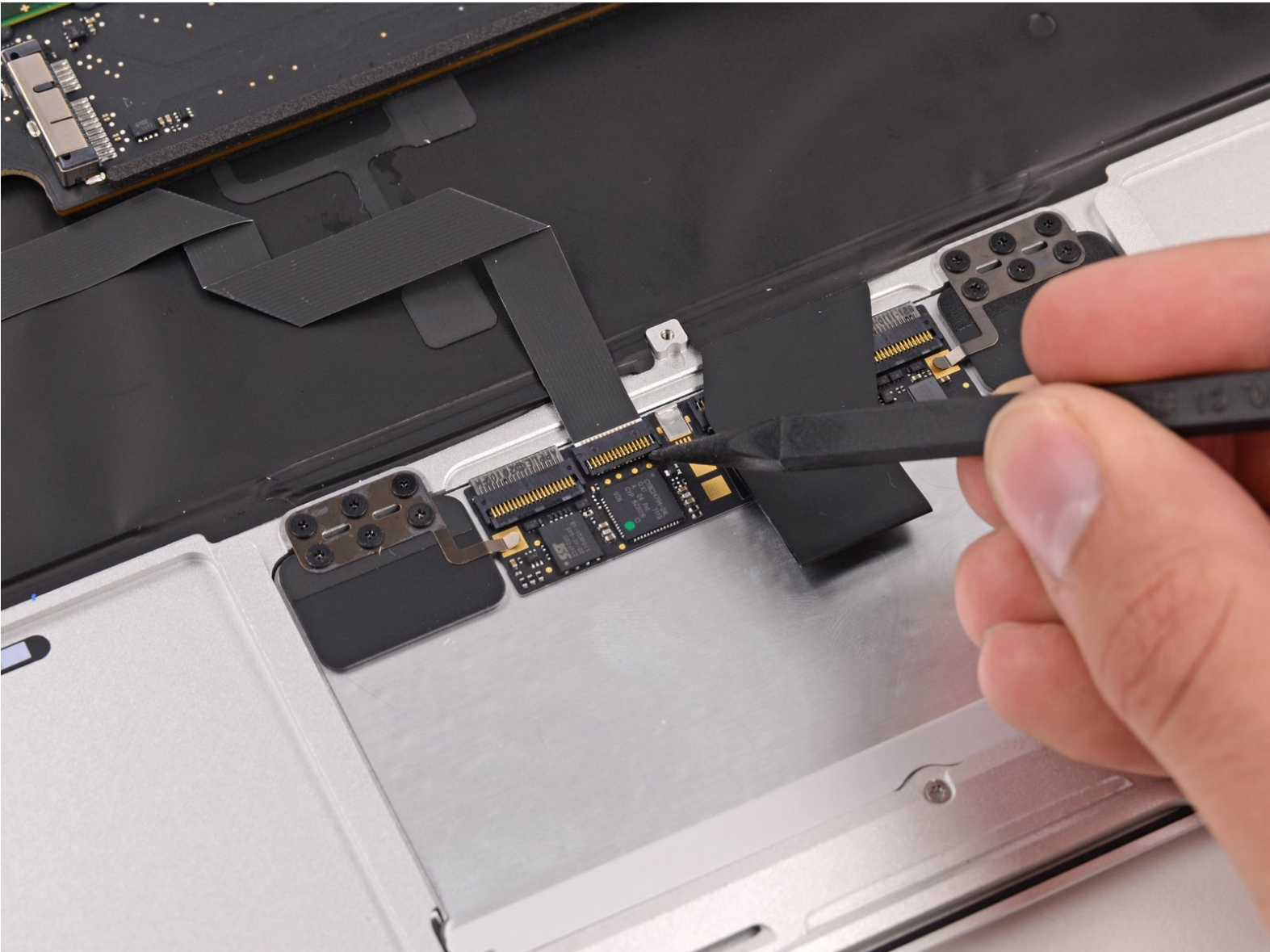




作成者: Brett Hartt



はじめに

TABキーを使ってコンピューターをナビゲートするのは面倒です。このガイドを使って、壊れたトラックパッドを交換しましょう。



ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)
- プラススクリュードライバー(#00) (1)



部品:

- MacBook Air 11" (Mid 2011-Mid 2012) Trackpad (1)
- MacBook Air トラックパッド用ブラケットとネジ (1)

手順 1 — 下部ケース



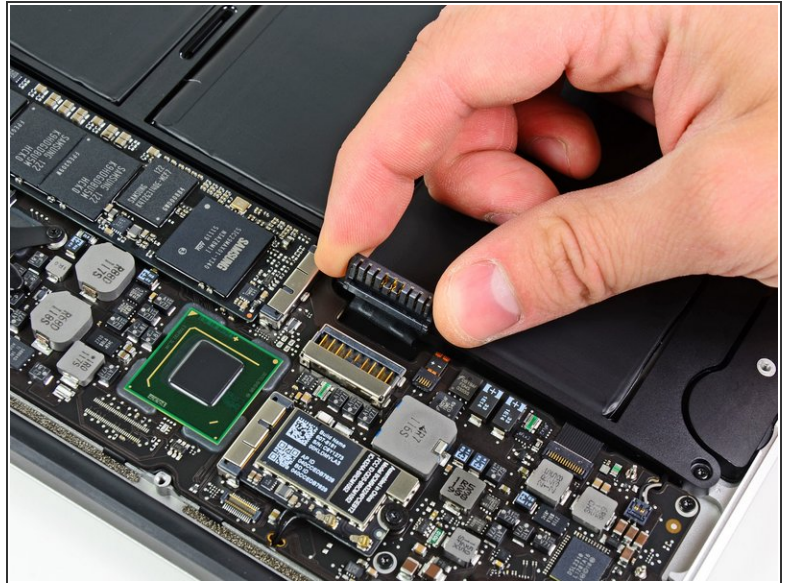
- ❗ まず、コンピューターをシャットダウンし、柔らかい素材の表面上に天面を下にして置きます。
- 以下の10本のネジを外します：
 - 星型ペンタローブネジ 8mm 2本
 - 星型ペンタローブネジ 2.5mm 8本
- ❗ 星型ペンタローブネジを外す際に必要な特別ドライバーは[こちら](#)で購入できます。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、下部ケースを引き上げて外します。

手順 3 — バッテリー



- スパッジャーの平面側先端を使って、ロジックボードのソケットからバッテリーコネクタを上
に抜き上げて外します。
- ロジックボードから外したコネクタのケーブルをわずかに曲げて、コネクタ部分が誤って
ソケットに接触しないようにします。

手順 4



- バッテリーを外すためには、以下の5本のネジを外します：
 - T5 トルクスネジ 5.2mm 2本
 - T5 トルクスネジ 6mm 1本
 - T5 トルクスネジ 2.6mm 2本

手順 5



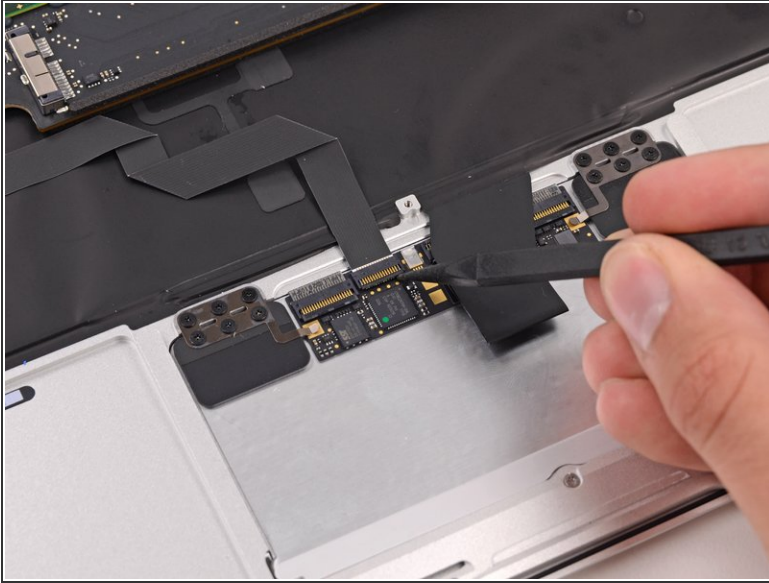
⚠ バッテリーに触る際は、露出している6つのセルに触らないようにご注意ください。

- バッテリーは、ロジックボードに近い方から持ち上げ、上部ケースより外します。

★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

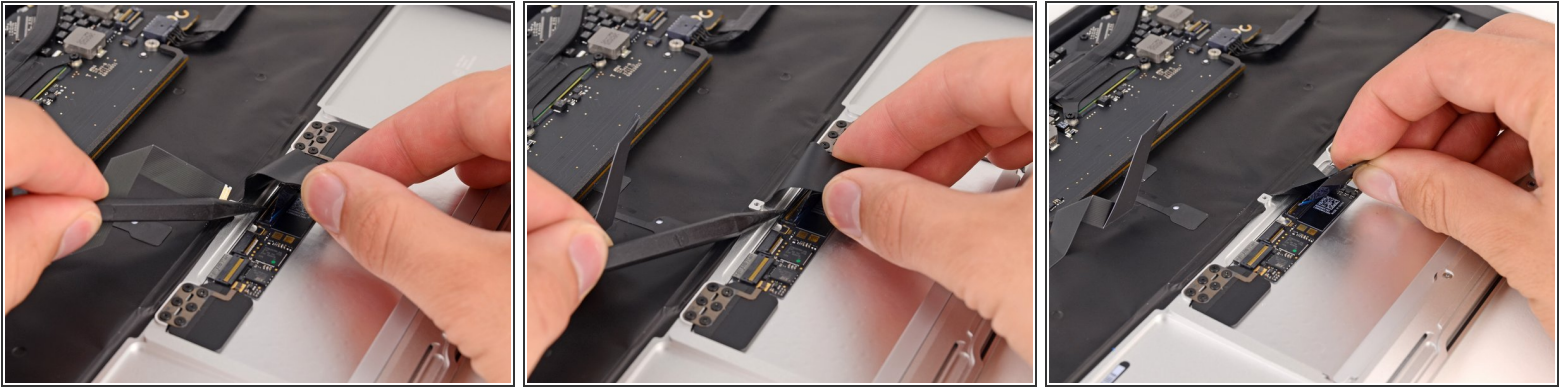
- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook Pro のSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

手順 6 — トラックパッド



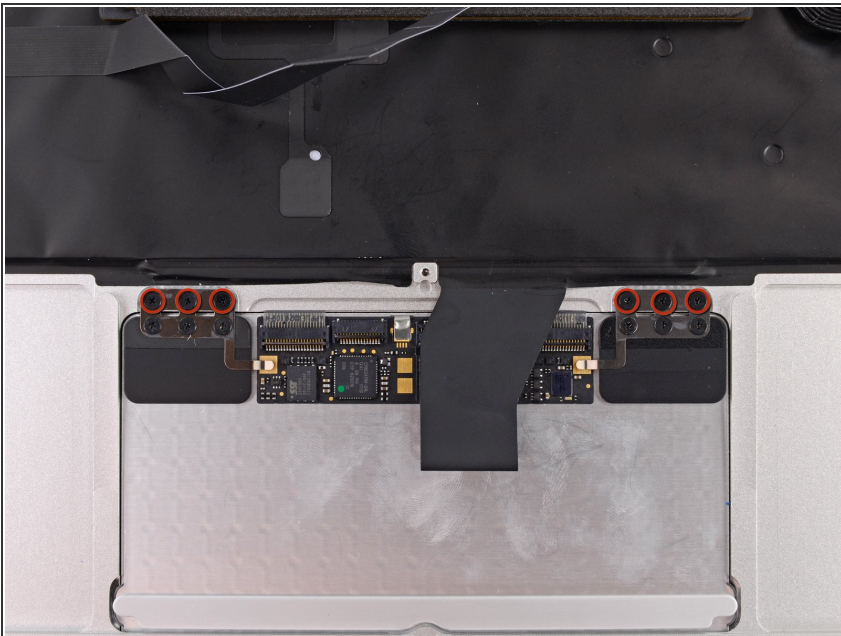
- スパッジャーの先端を使って、トラックパッドデータケーブル上のZIFコネクタの固定フラップを持ち上げます。
- ZIFコネクタからリボンケーブルを慎重にスライドして外します。
- 微調整はしますが、T5トラックパッドの感度ネジは、トラックパッドの感度を変えてしまうため、外さないでください。

手順 7



- 片手でキーボードリボンケーブルを少し押して、その下のZIFコネクタにアクセスします。
- スパッジャーで固定フラップを持ち上げます。
- コネクタからケーブルを慎重にスライドして外します。

手順 8



- トラックパッドを固定している1.5 mm #00プラスネジを6本外します。
- ⚠ これらのネジはきつく締められているため、潰れやすいです。取り外しの際はご注意ください。

手順 9



- デバイスを約10度で開きます。
- トラックパッドの底側を持ちながら、ロジックボードに最も近いトラックパッドの側面を持ち上げて、上部ケースから外します。
- デバイスからトラックパッドを取り出します。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。